

葉山町子ども・子育て会議 委員自主打合せ結果（第3回）

1 開催日時

平成26年6月28日（土） 19時～21時30分

2 開催場所

葉山町役場 職員食堂

3 出席者

（委員）

柴田みゆき委員、鹿嶋千尋委員、野北康子委員、菅原美子委員、鈴木佳野委員、木下智美前委員、井上恵子前委員（委員5名、前委員2名出席）

（子ども育成課）

今山課長補佐、大園主査（2名）

4 打合せ結果

(1) 子ども・子育て支援新制度に関する住民向け説明会

チラシ、ポスターを児童館、町内の幼稚園・保育園に配布、掲示するほか、町内回覧、掲示板なども利用する。

チラシは、議員ポスト、子育て支援センター、保健センター、小学校、学童利用者、民生委員、小児科、スーパー、郵便局など、その他可能な範囲で配布する。

参加者の内訳について、子どもの年齢層（0～2歳、3～6歳、小学生）のほか、利用施設も把握し、グループ分け等に活用する。

出席可能な委員は、当日11時30分に集合し、16時に解散。

グループワークは、委員と町職員で手分けして、各グループにスタッフ2名ごとに入る。1名はファシリテーター、1名は書記。各グループの発表は、参加者にしてもらう。

当日の資料として、内閣府のなるほどBOOKを配布する。

(2) 今後の自主打合せについて

今回のイベントの実施で自主打合せは当初の目的を果たしたが、必要に応じて今後も開催することは問題ない旨を確認。

(3) その他自由意見

ア 入所選考について

葉山はフリーランスの仕事をしている人が多い。自由な働き方や自由な保育を受け入れることが葉山らしさと言えるのではないか。

町内で働いて、町に還元しているのが自営業。自営業は一般に保育所の入所選考の優先順位が低いですが、葉山では地元勤務優先ポイントや自営業優先ポイントがあってもよいのではないか。

イ 一時預かりについて

1週間のうち3日預けられれば、お母さんが働くきっかけになる。

また、一時預かりは単価が高いので、継続的に利用すると保育所の保育料より高くなる。一時預かりの単価設定にも考慮が必要ではないか。

ウ 児童館の役割

ぼけっとは長柄の人には遠く、ぼけっとまで行けないという人が多い。葉桜児童館に子育て支援センターの役割をもたせることはできないか。上山口、木古庭も同様。

(以 上)